

## 『国際問題』 ウェビナーのご案内

## 「気候変動対応の現状と課題」を論じる

2026年7月開催の『国際問題』ウェビナーでは、「気候変動対応の現状と課題」をテーマとする『国際問題』誌2026年6月号の著者が、それぞれの考察を踏まえて、執筆時以降の最新の動きや他の執筆者の分析との関連を含めて議論し、特集テーマをさらに深く掘り下げます。お申し込み時に登壇者への質問も受け付けております。

1. 日 時：2026年7月14日（火）15:00—16:15

2. 申込登録：参加をご希望の方は下記のURLよりお申し込みください。（視聴無料）

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/3117794320971/MN\\_XB6zUYoFTnON-Ehh0nVdTQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/3117794320971/MN_XB6zUYoFTnON-Ehh0nVdTQ)

3. 登壇者：

INTERNATIONAL AFFAIRS  
**国際問題**  
Webinar

『国際問題』 ウェビナー

「気候変動対応の現状と課題」を論じる  
2026年7月14日（火）15:00～16:15

 <p>モデレーター</p> <p><b>亀山康子</b> 東京大学大学院新領域創成科学研究科サステナブル社会デザインセンター長/教授 巻頭エッセイ 気候変動対応の現状と課題</p>	 <p><b>上野貢弘</b> 電力中央研究所 社会経済研究所研究推進マネージャー・上席研究員 米国の気候変動対策の過去・現在・未来 第2次トランプ政権の反脱炭素政策とその行方</p>	 <p><b>鄭方婷</b> ジェトロ・アジア経済研究所新領域研究センター研究員 中国の気候変動国際レジームへの関与の変容 一米中対立下の戦略的再編</p>	 <p><b>舩方周一郎</b> 慶應義塾大学法学部政治学科准教授 COP30後のラテンアメリカ気候政治：森林・適応の履行回路は緩和を押し上げるか</p>	 <p><b>華井和代</b> 東京大学未来ビジョン研究センター (IF) 特任講師、NPO法人RITA-Congo代表理事 アフリカにおける気候変動の現れ方</p>	 <p><b>西村智朗</b> 立命館大学国際関係学部教授 気候変動にかけるICQ勧告的意見の評価</p>
--	---	---	---	--	--

◎本ウェビナーは『国際問題』2026年6月号執筆者にご登壇いただきます。左よりご登壇順。

4. 言語：日本語

5. お問い合わせ：[km-webinar@jii.or.jp](mailto:km-webinar@jii.or.jp) 担当助手：西村

※本ウェビナーは開催後アーカイブをJIIAウェブサイトにて公開予定です。